

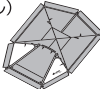
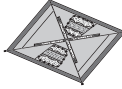



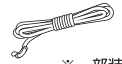



設営・取扱説明書

当設営・取扱説明書、製品に縫製されているケアラベル、付属のテントオーナーズマニュアル、パッケージ上に記載されている注意事項をよくお読みください。



部品構成表 ()は素材

| | | | |
|--|--|---|--|
| フライシート×1 (ポリエステル)  | インナーテント×1 (T/C)  | インナーフレーム×2 (アルミ) (9節)  | リッジフレーム×1 (アルミ) (12節)コの字型  |
| ペグ×13 (スチール)  | ロープ 3M×6 (PP)  ※一部装着済み | ハンマー×1 (プラスチック)  ※サービス品 | |

●生地 특성上、湿気を放置するとカビが発生しやすいため、撤収する前に、生地を十分乾燥させてください。悪天候などで撤収時に乾燥させることが難しい場合は、自宅などでの保管前に乾燥させてください。



- 水辺には設営しない。(急な水かさの増量により、重大な事故のおそれ)
- ペグで地面に固定する。(テント・タープが風で飛ばされ、けがのおそれ)
- ランタンは電池式以外は使用しない。(不完全燃焼による事故のおそれ)
- 強風時は、ランタンを吊さない。(落下によるけがのおそれ)
- ランタンフックに、1kg以上の物を吊さない。(落下によるけがのおそれ)



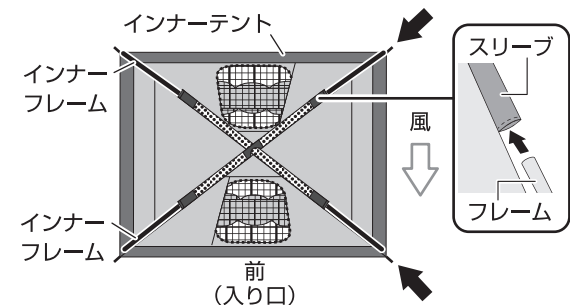
- 内側がコーティングされているため、水に濡らしたり、直射日光が当たったりしないようにしてください。
- お手入れ時、ベンジンやシンナーは使用しないでください。
- ランタンハンドルの形状により、S字フックなどの取り付けが必要な場合もあります。
- 付属のハンマーはサービス品のため、別売品のご使用をおすすめします。

設営方法 設営は2人以上で行ってください。風向き、日当たり、水はけなどを考慮して設営位置を決めてください。

1 インナーテントを広げて、インナーフレームをスリーブに押し込む
●すべてのフレームを連結して組み立てる。

Point

- 入り口が風下になるようにしてください。
- フレームは引っ張ると、連結部が外れるため必ず押し込んでください。



2 インナーテントを持ち上げながら、フレーム先端にリングピンを差し込む

Point

- 風が強いときは、風上側をペグで軽く固定すると設営しやすくなります。



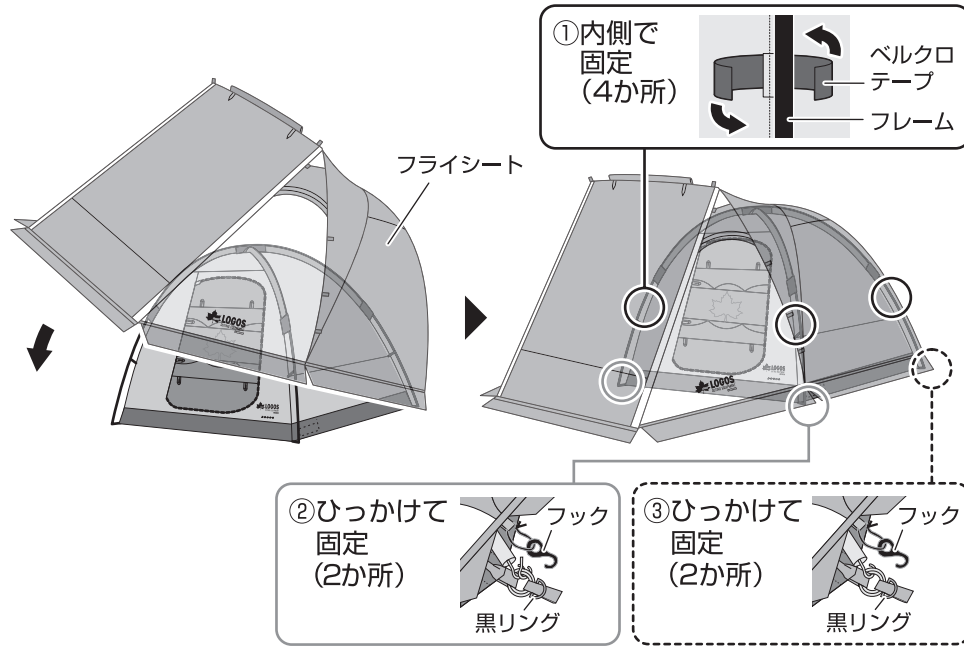
続きは裏面を見てください。

●廃棄は、お住まいの地域のごみ分別方法にしたがってください。

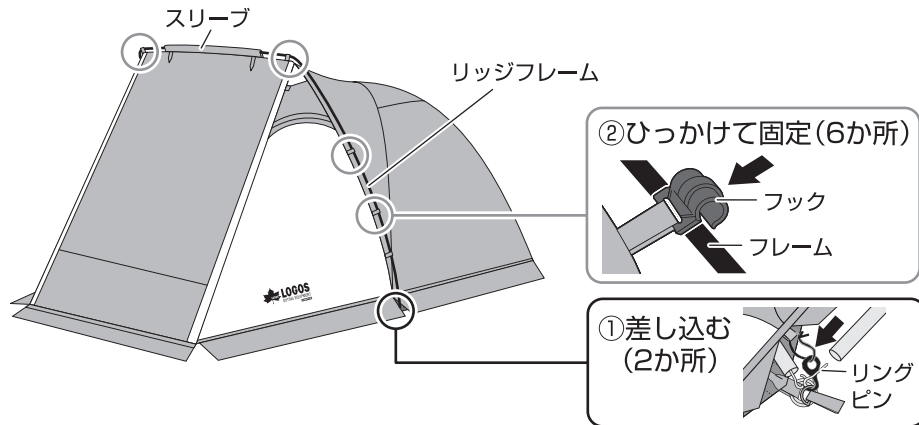
Designed by LOGOS CORPORATION 〒559-0025 大阪市住之江区平林南2-11-13
 お客様専用回線 ☎0120-654-219 (受付時間: 平日10時~17時迄)
 発売元: 株式会社 ロゴス コーポレーション ■ホームページ/ www.logos.ne.jp ■全国キャンプ場の空き情報/ www.campjo.com

3 フライシートをインナーテントにかぶせる

- 内側をベルクロテープで固定する。
- フックを黒リングにひっかけて固定する。



4 リッジフレームをスリーブに押し込む



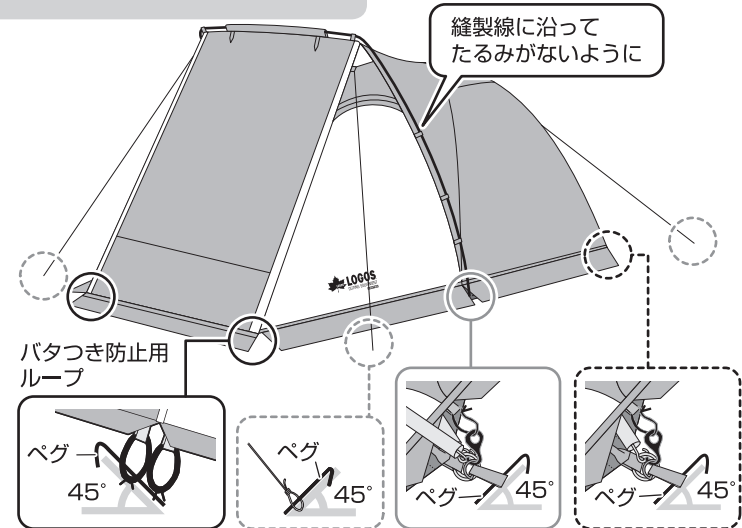
5 ペグで地面に固定する

- ペグは11か所打ち込む。



注意

- たるみがないようにする。
(テントが風で飛ばされ、けがのおそれ)



■ 入り口の固定のしかた

【別売のキャンピーポールを使用する場合】

